



## 教えて!!

# きよっち

### Q なぜ光るの?

A ホタルが光るのは「求愛行動」の一つと言われているけど、詳しくは研究中なんだって。  
ちなみに、ホタルの光は電球と違って熱くないんだよ。

### Q いつから光るの?

A 日本で多く見られるヘイケボタルやゲンジボタルは、卵の時からずっと光っているんだよ。でも中には、成虫になったら光らなくなる種類もあるんだって。

### Q 何を食べるの?

A 水中に生息するカワニナ（巻き貝）が大好物なんだよ。  
幼虫の間はエサが必要なんだけど、成虫になったら水分しか取らないんだって。

### Q ホタルはどんな場所が好きなの?

A 北海道の在来種「ヘイケボタル」は、水田や用水路などの水の流れが少ない場所が好きなんだよ。本州に多く見られるゲンジボタルは、清流が好きな場所なんだって。

## 活動File. 1

ホタルを飼育する上で一番苦労することは「エサの確保」なんですよ、と森田理事長は話します。ホタルのエサとなるカワニナは、札幌近郊の川で採集し、ホタルと並行して飼育していきます。ホタルよりもデリケートな生き物のため、飼育には細心の注意が必要です。こうして手塩をかけて大切に育てたホタルの幼虫を、平岡小学校飼育委員会の児童らと一緒にホタル池に放流。7月中旬、立派な成虫となったホタルは夜空を飛び回ります。



## 活動File. 2

平岡小学校には、区内の学校で唯一の「ビオトープ（野生生物の生息空間）」があります。

同校は平成12年からホタルの飼育に取り組み、子どもたちは、いつかこのビオトープで飛び交うホタルを見たいと話していました。そこで、ホタルの会がホタルの生育しやすい環境づくりをサポート。平成17年には念願の観賞会が開催され、ホタルの会は子どもたちの笑顔と感動のためにサポートを続けています。

## ホタル観賞会のお知らせ

区役所の裏にある通称「ホタル池」で、ホタルの観賞会を開催します。  
ホタルの生態などがわかるパネルも展示しています。

- ◆日時 7月17日(金)～25日(土) 午後7時30分～9時
  - ◆場所 区役所裏の池(旧国道36号側)
  - ◆詳細 地域振興課まちづくり調整担当 ☎ 889-2400 内線 252・253
- ※本誌区民のページ4ページも合わせてご覧ください。

